

| | |
|------|------------------------------------|
| 会議名 | 長浜市指定管理者選定委員会第1委員会 (令和4年度第3回会議) |
| 日時 | 令和4年10月26日 |
| 審査対象 | 西浅井地域振興関連施設 |

審査結果概要

- (i) 施設所管課（産業観光部 農業振興課）からの募集経過説明
- (ii) 申請団体（有限会社 西浅井総合サービス）による説明、プレゼンテーション
- (iii) 質疑応答【以下、質疑応答のとおり】
- (iv) 採点、集計
 - 1, 000点満点中：702点（100点満点中：70.20点）
- (v) 審査【以下、審査のとおり】
 - 指定管理者候補として適当と判断する者
 - 所在地 長浜市西浅井町大浦1098番地4
 - 名称 有限会社 西浅井総合サービス
 - 代表者 代表取締役 佃 光広
 - 選定にあたっての条件 特になし

質疑応答

- 委員：事業計画書のp13にレジ待ちの時間が短縮される非接触型のレジを導入したとありますが。実際に導入されて、どれくらい時間が減って、どれくらい効果があったか、利用割合というものが分かれば教えてください。
- 申請者：今年の8/23に従来のレジから、非接触のポスレジに変更しました。バーコードの読み取りは職員が行いますが、お金には触らず、お客が直接機械に入金されるようになりました。今まで財布から小銭を探すのを待っていた時間が削減されるようになりました。トータルの削減は毎日15分短縮。目標は30分の短縮を目指しています。こうしたことを積み重ねて働き方改革を図っていきます。
- 委員：キャッシュレス決済の割合はどれくらいですか。
- 申請者：10%強の方が利用されています。PayPay等の電子決済やカードも含めての数字です。
- 委員：西浅井地域での活性化という取組についてですが、丸子船の館は市域全体の歴史とのつながりが必要になってくると思います。地域内での取り組みと市全体でのつながりについてのお考えをお持ちであれば教えてください。

申請者 : 昨年、びわ湖放送で海ノ民話というものの中で、深坂地蔵(堀止地蔵)の民話をアニメ化していただき、YouTube チャンネルで配信されています。その時に、今の深坂地蔵を小学生の子たちに歩いてもらいました。海ノ民話と深坂地蔵と丸子船、これら3つを一体として、小学生の校外学習に使ってもらうよう働きかけをしています。地域の事を学んでいただく場としてつかってもらえることを考えています。

委員 : 西浅井地域はビワイチが盛んで塩津地域や大浦地域はビワイチのメッカであると思います。ビワイチのお客をターゲットにした計画等あれば教えてください。

申請者 : ビワイチのお客が増えています。今年の11/5、11/6にJTB主催のライドがあり、ライド参加者に休憩していただける場を提供する予定をしています。ビワイチをされる方の休憩する場として提供してきました。今までは、駐輪所の場所が分かりにくかったので、シール等を貼り付けして駐輪場所を分かりやすく案内しています。ビワイチ関連の事業者と協力しておもてなしします。

委員 : 法人の設置目的のところで、行政のアウトソーシングの受け皿としてとおっしゃっていましたが、民間がやるからこそその良さがあれば教えてほしい。

申請者 : 西浅井の各種団体とコラボをしています。地域の皆さんと一緒にものづくりあげているのが強みと考えています。地域でイベントや施設の維持管理を通じて地元の方と協力してやっていますし、新しい知恵等もいただいています。今後もそういった関係を続けていきたいと思っています。

委員 : 26名の雇用があり、60歳以上が22名と書いてありますが、一番若い方はいくつくらいですか。

申請者 : 55歳くらいの方です。高齢の女性が主体の会社となっています。

委員 : 若い人が入ってくる仕組みはありますか。

申請者 : 地域住民で、一旦退職された方で、かつ、まだ働きたい方を対象にしています。70歳定年を73歳まで引き上げることも行いました。時給で最低賃金を基準にそれぞれの職種で割り増しをつけたりしています。若い人を雇用できる賃金体系とするのは難しいと思っています。高齢の方を対象として採用していく予定です。

委員 : 買い物ワゴンの取組が非常に良い取組であると感じました。期待するのは、利益を上げることよりも、交通の問題の公的支援等、行政だけではできないサービスの領域を極めていただきたいと思います。行政にとっても大変ありがたいパートナーになっていくと思います。

申請者 : 各種団体とタッグを組んでいる会社です。地元にも信頼されている会社ですので、地域の課題も聞こえてきます。今は地域的に木之本には行けていないのですが、木之本に行く方法はないのか等の相談もいただいています。今後、どうすれば実現できるかということ、すぐには無理ですが考えています。将来に向けて、皆

さんの生活を手助けすることを生業としていますので、果敢にチャレンジしていきます。

審査

- 委員長 : 6割の基準点を超えています。集計結果をふまえ、有限会社 西浅井総合サービスが指定管理者候補としてふさわしいかどうか、意見ををお願いします。評価できる点、改善が求められる点などについても、合わせてをお願いします。
- 委員 : 収支計画書のなかで、各年度の、人件費や水道光熱費を順次上増しています。これから先、年々上がることを予想して設定されているところが好ましいと判断できます。キャッシュレス等のデジタル化の対応も積極的に採用しています。小売業の場合、現金の管理に係る時間や費用がかかるので、キャッシュレス化等で効率化することで経費削減が期待できると考えます。
- 委員 : コロナ禍で落ち込んだ運営もみられましたが、色んな提案もされておられます。時代に合ったような事業展開で地域や市の活性化につなげてほしいと思います。
- 委員 : 計画内容や提案書、プレゼンからも西浅井地域の中核の企業さんとして、地域の各種団体、住民と協力して事業を行っていると伝わってきました。民間企業ならではの住民が必要とする細やかなサービスを提供してほしいと思います。管理運営というものだけでなく、丸子船の館や水の駅といった良い施設があるので、企画の面での面白さや、新しい事を取り入れて運営をしてほしいと思います。
- 委員 : 年齢層が高い方々がかかわっているということも思ったが、色んな団体とかかわっているのが伝わってきたので良かったと思います。チラシが分かりやすく作られていて、とても良いと感じました。デザイン性ばかり重要視しているチラシは内容が分からないことが多いので、シンプルで内容がよく分かるチラシが良かったです。
- 委員 : 西浅井を代表していろいろやっておられます。こうした住民主体の企業さんは地元の人役に立つ生活支援的なことに発展してほしいと思います。
- 委員長 : 有限会社 西浅井総合サービスを指定管理者候補として判断としてよろしいですか。
- 全委員 : 異議なし。